

平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年1月13日

上場会社名 五洋食品産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2230 URL http://www.goyofoods.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)舩田 圭良  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理部長 (氏名)正林 英治 (TEL)092(332)9610  
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第2四半期の業績（平成28年6月1日～平成28年11月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	859	△5.2	19	△58.7	7	△75.5	7	△65.4
28年5月期第2四半期	906	27.5	47	—	28	—	22	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	4.45	—
28年5月期第2四半期	15.63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第2四半期	2,399	288	12.0
28年5月期	1,565	281	18.0

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 288百万円 28年5月期 281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年5月期	—	0.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の業績予想（平成28年6月1日～平成29年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,087	11.6	109	△8.1	75	△14.8	74	△9.4	43.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年5月期2Q	1,717,172株	28年5月期	1,717,172株
29年5月期2Q	652株	28年5月期	532株
29年5月期2Q	1,716,596株	28年5月期2Q	1,414,713株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成28年6月1日から平成28年11月30日まで)におけるわが国の経済は、政府の経済政策により雇用情勢に改善が見られるなど、緩やかな回復基調が続いている一方で、中国をはじめとする新興国では経済の減速懸念が強まっており、不透明さが残りました。

洋菓子業界におきましては、需要の季節変動が大きく、夏場にあたる第1四半期会計期間に需要が最も落ち込み、クリスマス等のイベントがある12月を含む第3四半期会計期間に需要が最も高まる傾向にあります。

このような経営環境のなか当社は、4つの販売チャネルのそれぞれについて、新規の取引拡大に努めたほか、とりわけ「飲食店等(プロ)向け業務用スイーツ事業(業務用チャネル)」において、大手外食チェーンとの売上拡大に積極的に取り組みました。また、「海外向けスイーツ事業(輸出チャネル)」において、海外市場向け商品の開発や海外における販促活動に注力して輸出による利益拡大を図りました。

当第2四半期会計期間においては、ハロウィンシーズンなどのイベント需要にあわせた製品を開発し、大手外食チェーンからの大口需要を獲得できたことで、前第2四半期会計期間との比較では増収となりました。なお、最繁忙期である12月の売上も順調であることから、第3四半期会計期間も引続き、売上は堅調に推移する見込みです。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は859,630千円(前年同期は906,673千円、47,042千円の減収、対前年同期比5.2%減)、営業利益は19,678千円(前年同期は47,689千円、28,010千円の減益、対前年同期比58.7%減)、経常利益は7,098千円(前年同期は28,998千円、21,900千円の減益、対前年同期比75.5%減)、四半期純利益は7,641千円(前年同期は22,105千円、14,463千円の減益、対前年同期比65.4%減)となりました。また、当社が重要業績評価指標と位置付けているEBITDAは55,888千円(前年同期は76,848千円、20,960千円の減少、対前年同期比27.3%減)、EBITDAマージンは6.5%(前年同期は8.5%、2.0ポイント低下)となりました。

※EBITDA=営業利益+減価償却費等の非現金支出費用

※EBITDAマージン=EBITDA÷売上高

なお、当社は冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ834,747千円増加し2,399,760千円となりました。これは主に、現金及び預金が269,498千円増加、売掛金が68,723千円増加、たな卸資産が54,576千円増加、有形固定資産の建設仮勘定が443,670千円増加したことによるものであります。

## (負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ827,201千円増加し2,111,181千円となりました。これは主に、短期借入金が150,000千円増加、未払金が176,160千円増加、長期借入金が502,093千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ7,546千円増加し288,579千円となりました。これは主に、当第2四半期累計期間に四半期純利益を7,641千円計上したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ269,498千円増加し、466,071千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は59,085千円(前年同四半期は45,688千円の使用)となりました。これは主に、税引前四半期純利益8,054千円を計上したことのほか、売上債権の増加68,469千円、たな卸資産の増加54,576千円、仕入債務の増加19,569千円、未払消費税等の増加8,850千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は298,903千円(前年同四半期は156,988千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出297,818千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は627,487千円(前年同四半期は408,557千円の獲得)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額150,000千円、長期借入れによる収入600,000千円、長期借入金の返済による支出97,907千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の業績予想につきましては、平成28年7月15日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	196,573	466,071
売掛金	211,989	280,712
電子記録債権	8,891	8,637
たな卸資産	211,678	266,254
その他	13,734	14,284
貸倒引当金	△1,884	△2,537
流動資産合計	640,983	1,033,424
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	366,952	357,991
機械及び装置(純額)	286,957	295,333
土地	146,157	146,157
建設仮勘定	66,107	509,777
その他(純額)	35,699	33,129
有形固定資産合計	901,874	1,342,389
無形固定資産	2,336	3,415
投資その他の資産		
投資有価証券	1,567	1,583
破産更生債権等	14,011	14,011
投資不動産(純額)	17,470	17,341
その他	685	1,606
貸倒引当金	△14,011	△14,011
投資その他の資産合計	19,723	20,531
固定資産合計	923,933	1,366,336
繰延資産	94	-
資産合計	1,565,012	2,399,760
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	131,599	151,169
短期借入金	200,000	350,000
1年内償還予定の社債	24,500	-
1年内返済予定の長期借入金	56,667	71,704
未払金	102,431	278,592
未払法人税等	729	413
賞与引当金	6,204	-
その他	38,478	48,871
流動負債合計	560,610	900,750
固定負債		
社債	122,000	122,000
長期借入金	596,889	1,083,945
退職給付引当金	4,475	4,475
その他	4	10
固定負債合計	723,369	1,210,430
負債合計	1,283,979	2,111,181

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	97,110	97,110
利益剰余金	84,174	91,816
自己株式	△262	△368
株主資本合計	281,023	288,559
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	19
評価・換算差額等合計	9	19
純資産合計	281,032	288,579
負債純資産合計	1,565,012	2,399,760

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	906,673	859,630
売上原価	647,078	616,932
売上総利益	259,595	242,697
販売費及び一般管理費	211,905	223,018
営業利益	47,689	19,678
営業外収益		
受取利息	7	0
受取配当金	12	0
受取家賃	414	414
受取補償金	353	1,202
物品売却益	886	485
その他	243	154
営業外収益合計	1,918	2,257
営業外費用		
支払利息	15,303	14,330
その他	5,306	508
営業外費用合計	20,609	14,838
経常利益	28,998	7,098
特別利益		
補助金収入	500	864
固定資産売却益	111	92
特別利益合計	611	956
特別損失		
固定資産売却損	5,878	-
リース解約損	7,141	-
特別損失合計	13,019	-
税引前四半期純利益	16,590	8,054
法人税、住民税及び事業税	316	413
法人税等調整額	△5,832	-
法人税等合計	△5,515	413
四半期純利益	22,105	7,641



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	16,590	8,054
減価償却費	29,020	35,677
株式交付費	2,232	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	268	653
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,003	△6,204
リース解約損	7,141	-
受取利息及び受取配当金	△20	△1
支払利息	15,303	14,330
社債発行費償却	227	94
有形固定資産売却損益(△は益)	5,767	△92
補助金収入	△500	△864
売上債権の増減額(△は増加)	28,189	△68,469
たな卸資産の増減額(△は増加)	△76,834	△54,576
その他の資産の増減額(△は増加)	1,365	△1,111
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,318	19,569
未払金の増減額(△は減少)	△6,752	△1,869
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,500	8,850
その他の負債の増減額(△は減少)	8,576	1,527
小計	△29,246	△44,429
利息及び配当金の受取額	20	1
利息の支払額	△16,425	△14,797
法人税等の支払額	△536	△723
補助金の受取額	500	864
営業活動によるキャッシュ・フロー	△45,688	△59,085
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△157,562	△297,818
無形固定資産の取得による支出	-	△594
その他	574	△490
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,988	△298,903
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	195,000	150,000
長期借入れによる収入	200,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△266,231	△97,907
社債の償還による支出	△14,700	△24,500
リース債務の返済による支出	△53,257	-
株式の発行による収入	347,792	-
自己株式の取得による支出	△46	△105
財務活動によるキャッシュ・フロー	408,557	627,487
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	205,881	269,498
現金及び現金同等物の期首残高	435,724	196,573
現金及び現金同等物の四半期末残高	641,605	466,071

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。